

チャンネルペイメントサービス NTTドコモのスマホ決済サービス「d払い」において、 店舗での利用が可能となるプラットフォームを提供予定

日本ユニシスグループのチャンネルペイメントサービスは、NTTドコモがサービス開始予定のスマホ決済サービス「d払い」において、店舗での利用が可能となるプラットフォームサービスを2018年4月から提供予定です。

チャンネルペイメントサービスは、キャッシュレス社会の実現へ向け、より便利に安心して買い物するための環境整備を続けていきます。



【「d払い」とは】

NTTドコモがサービスを開始する、d払いアプリの画面上に表示したバーコードやQRコードを、d払い加盟店のPOSレジや決済端末で読み取ることで、キャッシュレスでお買い物ができるスマホ決済サービスです。料金のお支払方法として、毎月の携帯電話料金と合せて支払う電話料金合算払い、クレジットカード払い^{※1}に加え、「dポイント」を1ポイント1円（税込）としてご利用することも可能です。また、お支払金額に応じて200円（税込）につき1ポイント、「dポイント」がためられます。^{※2}

※1：VISAまたはMasterCardがご利用可能です。

※2：「dポイント」でお支払いいただいた場合は、お支払金額の総額から、「dポイント」でお支払いいただいた額を控除した額がポイント進呈の対象金額となります。



【チャンネルペイメントサービス株式会社について】

チャンネルペイメントサービスは、日本ユニシスの中国系決済サービスおよびプリペイドカードなどへのチャージを行うチャージポイント事業を分社化し、2017年3月10日に設立された会社です。

チャージポイント事業においては、2015年7月1日に開始した「JCB プレモカード」へのチャージサービスを皮切りに、「au Wallet[®]/WM」、「おさいふ Ponta[®]」、「LINE Pay[®]」などのチャージや店舗での利用を可能にするプラットフォームを展開。中国系決済サービス「支付宝[®] (Alipay[®])」事業では、イオン、ヤマダ電機、高島屋、ドン・キホーテ、成田国際空港、全国のローソン店舗など、多くの小売事業者にサービスを提供しています。

以 上

■株式会社NTTドコモ ニュースリリース

新たなスマホ決済サービス「d払い」を提供開始
～店舗でバーコードを読み込むことで、毎月の携帯電話料金と合算したお支払が可能に～
https://www.nttdocomo.co.jp/info/news_release/index.html

※チャンネルペイメントサービス、CANAL Payment Service (ロゴ) は、チャンネルペイメントサービス株式会社の登録商標です。

※au Wallet は、KDDI 株式会社の登録商標です。

※おさいふ Ponta は、株式会社ロイヤリティマーケティングの登録商標です。

※LINE Pay は、LINE 株式会社の登録商標です。

※支付宝、Alipay は、アリババグループの関連会社であるアントフィナンシャルの登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※関連 URL :

チャンネルペイメントサービス株式会社 <http://www.canalpayment.co.jp/>

株式会社NTTドコモ <https://www.nttdocomo.co.jp/>

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。